

平成17年度当初予算 施策別概要

131 文化が身近に感じられる 環境づくり

(主担当部局：生活部)

- 13101 県民が主体的に「興し」、「伸ばす」文化活動への支援 (生活部)
- 13102 多様なニーズに応じた、県民が「使う」文化環境づくり (生活部)
- 13103 埋蔵文化財の保護と活用 (教育委員会)
- 13104 文化遺産の保護継承と活用 (教育委員会)

< 施策の目的 >

(対象) 県民一人ひとりが

(意図) 文化を通じた多様な活動や交流に自ら参加している

< 施策の数値目標 >

目標項目		H15年度	H16年度	H17年度	H18年度
文化活動を活発に行っている人の割合(%)	目標値	-	12.0	16.5	21.0
	実績(見込み)値	7.5	-	-	-

最近1年間において、文化鑑賞や文化活動のために年10回以上出かけた人の割合(県民意識基礎調査)

< 平成17年度に残っている課題 >

文化は、人々の心の豊かさを高めるうえで重要な役割を担っており、県民が主体的に「興し」、「伸ばす」多様な文化活動への支援や、行政が有する施設を県民が能動的に「使う」ための環境づくりが求められています。

また、芸術文化といった限定した範囲だけではなく、すべての県民が自らの地域に誇りをもって生活できる地域社会づくりに向け、生活風習や風土づくり、歴史・文化遺産を活用した風情づくりなど、生活文化全般の幅広い分野をとらえた取組の支援・推進も重要となります。

< 平成17年度の施策の取組方向 >

地域住民の主体的な文化活動を活発化させるため、引き続き、県民文化祭の開催や総合情報提供システムであるHP「三重の文化」の充実、三重県文化振興基金を活用した多様な文化活動への支援などを推進するとともに、文化芸術の分野における、市町村や文化団体等との連携も踏まえた、具体的な振興方策を調査・検討します。

また、県文化会館において多様なニーズに応える質の高い文化にふれる機会を提供するとともに、県総合文化センター及びその周辺の文化関係施設のエリアにおいて、総合文化拠点としての機能を発揮できるよう、これらの施設が有するノウハウや人材等を活用した施設外での多様な事業や関係施設との連携事業等を推進します。

平成16年度の「生誕360年 芭蕉さんがゆく 秘蔵のくに 伊賀の蔵びらき」事業による地域における協働を基本とした多彩な地域づくりについては、今後の展開につなげていけるよう、本事業で培われた地域づくりのノウハウや人的ネットワークを生かせる地域の仕組みづくり、環境づくりへの支援を進めます。

歴史的・文化的遺産など、貴重な地域資源の発掘、整理等を進めるとともに、その保全・活用のための人材育成や仕組みづくりを進めます。

また、国史跡齋宮跡をはじめとする多様な文化財の調査を進めるとともに、国・県指定文化財の保存、修理、活用等を市町村や管理団体、所有者等と協働して行います。

さらに、県史編さんに伴って収集した資料や明治期以来の県の公文書など貴重な資料を県民が気軽に活用できる環境づくりに取り組みます。

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」については、和歌山県、奈良県及び関係市町村等と協働して、保存・活用に努めます。

<主な事業>

文化にふれる機会提供事業

【基本事業名：13101 県民が主体的に「興し」、「伸ばす」文化活動への支援】

当初予算額： 42,266千円 42,161千円

事業概要：県民総ぐるみの文化の祭典として「県民文化祭」を開催することなどにより地域文化の振興を図るとともに、県施設等（県庁舎、病院など）を活用して、県内の芸術家や作家等に作品の展示スペースを提供することで、文化に関心のある県民に対して三重の芸術・文化にふれる機会を提供します。

(新)文化芸術の分野における振興方策の検討事業

【基本事業名：13101 県民が主体的に「興し」、「伸ばす」文化活動への支援】

当初予算額： - 千円 6,815千円

事業概要：「みえの文化力指針（仮称）」の策定（施策620）を踏まえ、市町村や文化施設、文化団体等との連携方策など、文化芸術の分野における振興方策について検討します。

(一部新)文化の人づくり事業

【基本事業名：13101 県民が主体的に「興し」、「伸ばす」文化活動への支援】

当初予算額： 4,754千円 5,438千円

事業概要：地域の多様な主体が実施する様々な文化活動へのサポートを行うNPO等と連携し、文化に関する活発なボランティア活動が展開されるための基盤づくりを進めます。

(重)歴史的・文化的遺産を活かした風情あるまちづくり推進事業

【基本事業名：13104 文化遺産の保護継承と活用】

当初予算額： 14,898千円 11,825千円

事業概要：県内の歴史的・文化的遺産の保全・活用について専門的見地からアドバイスできる人材を育成するとともに、価値ある遺産の情報データベースを作成するなど、歴史的・文化的遺産を活かした風情あるまちづくりに向けた環境整備に取り組みます。

文化財保存管理事業【基本事業名：13104 文化遺産の保護継承と活用】

当初予算額： 122,212千円 108,243千円

事業概要：国・県指定文化財及び埋蔵文化財等の保存・管理のための巡視調査、状況調査等を行うとともに、保存調査、整備事業について、財政的支援を行います。また、近代和風建築の全県的な調査を行い、近代和風建築の保存とこれらを活かしたまちづくり等への活用の基礎資料とします。

(一部新)斎宮跡調査研究・整備事業【基本事業名：13103 埋蔵文化財の保護と活用】

当初予算額： 23,398千円 22,360千円

事業概要：国史跡斎宮跡の学術発掘調査・研究を継続的かつ計画的に実施し、史跡を解明することにより、その保護と地域文化振興の向上に資するとともに、学術発掘調査等で得られた成果の再評価を図るため、外部研究者等と協力して報告書を作成します。